

あさひっ子だより

発行責任者 校長 菅野芳弘 発行日：令和3年7月20日



「コロナ禍」でも充実した1学期 終了！！

コロナ禍の中、2年目の「新しい生活様式」で過ごしてきた1学期が終わります。感染対策に気をつけながらも、できるだけ教育効果の高い学習活動をしていきたいという思いで、教育活動を進めてまいりました。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。今年度の夏季休業日は7月21日（水）～8月22日（日）と例年の日程に戻りました。また、今年はオリンピック・パラリンピックが開催されますので、ぜひ関心を高めて、子どもたちの夢や希望につなげていかせたいものです。子どもたちにとっては、家庭や地域に戻り、学校ではできない貴重な経験のできる大切な夏休みです。感染症対策をしながら、この時期でなければできないことや家族のためにできること等をぜひ、体験させていただきたいと思います。



たなばたの願いごとは…！？

今年度は、体育館での集会の形で実施しました。図書委員会の七夕のお話のあと、一人一人願いごとを発表しました。個人的な願いから社会全体に関する願いまで、それぞれの思いのこもった発表に、ほっこりとした気持ちになったのは私だけではないと思います。みんなの願い、叶いますように。

日山活動で旭地区の自然を堪能

今年度も、地域学習の一環として6月25日に日山活動を行いました。はじめに、森の案内人の方々に説明をいただきながら、キャンプ場の散策をしました。外来種の植物もあることに驚きました。オリエンテーリングでは、班ごとに写真シートに載っている物を探しました。みんなで協力しながら一生懸命探しました。

午後は、クラフト活動をしました。木を使って、かわいい動物を作りました。森の案内人の方から、森がきれいな空気を作ってくることや、自分ができることをやることの大切さなど、ありがたいお話をいただきました。

子どもたちは、自然と触れ合う中で、旭地区のよさと仲間のよさを改めて知り、楽しい時間を過ごすことができました。



コラム「子育て」 子どもの疑問を止めない

先日、あるテレビ番組でアグネスチャンさんの子育てについて取り上げていました。アグネスさんのお子さんたちは皆スタンフォード大学に進学した優秀なお子さんたちです。

アグネスさんが子育てで気をつけたことは、子どもの疑問を止めないことだったそうです。子どもが質問してきたときは「後で。」とは決して言わず、自分の手を止めてお子さんの話を聞いたそうです。なかなかできないことですね。人間は本来、知りたいという欲求をもっているとのこと。その気持ちを大切にすることが学ぶ意欲の向上になるそうです。

夏季休業中のお願い

夏季休業中におきまして、PCR検査を受ける等の情報がありましたら、すぐにご連絡をお願いします。本人はもちろん、ご家族の方も含めてお願いします。夏休みも、十分な感染対策をお願いします。